

○第279回 遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：令和8年7月22日（水） 14：04～16：43

議事概要：

（1）*Escherichia coli* K-12 DH1 MD0 MAP1001h 株を利用して生産された2'-フコシルラクトース

・審議の結果、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

* 非タンパク質性の食品（オリゴ糖）であり、調製粉乳、サプリメント等に用いられます。

（2）H-ELP 株を利用して製造された α -アミラーゼ

・審議の結果、申請書及び評価書（案）を一部修正の上、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

* デンプンの α -1,4 グリコシド結合を加水分解し、デキストリンやオリゴ糖を生成する酵素です。

（3）JPAN013 株を利用して生産された α -ガラクトシダーゼ

・審議の結果、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会へ報告することとなった。

* 糖類の非還元末端の α -D-ガラクトシド結合を加水分解する酵素です。